

団体名：NPO 法人大杉谷自然学校 森林環境教育促進事業 6月実施報告

実施内容

1. 学習企画「松阪市立大河内小学校」

※別紙参照

2. 希望校調査

3. 3者打合せ

(1) 場 所：三重県庁農林水産部みどり共生推進課

(2) 日 時：平成 24 年 6 月 7 日（木）10:00－12:00

(3) 出席者：三重県農林水産部みどり共生推進課 1 名

NPO 法人森林の風 2 名

NPO 法人大杉谷自然学校 2 名

NPO 室 1 名

(4) 内容

- ・実施事項の確認 県・NPO からの報告事項
- ・検討事項
- ・今後の予定について

松阪市立大河内小学校

<ねらい> 枝はらいや皮むき体験をし、林業家の方の話を聞く事で、木に親しみ、森林が環境に果たす役割を学ぶとともに、森で働くことの意義や林業の大切さを知る。

<日程> 平成 24 年 6 月 29 日（金）

<場所> 松阪市矢津町ハナソ子谷 1168 番地 大河内小学校学校林

<対象者・人数> 松阪市立大河内小学校 6 年生 12 名
学校引率 4 名

<講師> 松阪林業研究会 5 名 県 林業普及員 北川氏

<コーディネーター> 大杉谷自然学校 1 名 岩脇

<スケジュール>

時間	内容	備考
8:30-9:00	○大河内小学校集合・バス移動	学校林までの山道
9:00-9:40	○学校林までの軽登山	
9:40-12:00	○林業のお話し →林業普及員 ○実習（間伐体験）→指導：林研 ・間伐作業の見学 2 本 ・皮むき作業の実施	大河内小学校 学校林
12:00-12:45	○お弁当	
12:30-13:15	○森林の学習 ・自然観察を取り入れたゲーム	
13:15-13:30	○お土産の丸太切り	
13:30-14:00	○下山	車までの山道



○間伐のお話しを聞く



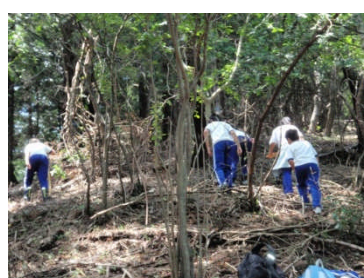
○間伐作業をする講師



○倒れた木の皮むき



○大きな皮を剥ぐ様子



○山でのネイチャーゲーム



○ふりかえり

<感想など>

- 大河内は学校林があるので、先生も森林学習への取組に積極的。地域の方との連携もできており、森林環境教育を学校教育に取り入れている良い例だと感じる。
- 昨年まで、コーディネート事業で関わらせていただいていたが、学校独自でコーディネートができていた事例でもある。今回も自然学校は講師的な役割を担っていた。また、森林環境教育の普及には県も力を入れており、林業普及員が学校を回っている。様々な人が関わることで活動は広がっていくが、連携・情報を共有することは必要だと感じた。
 - 来年度以降もコーディネートの関わりを持たなくても継続実施が可能な学校。これからの関わりとしては、講師が手配できなくなった時や、活動に行き詰まった時等に相談に乗る体制で見守りたい。